

相模原市立公文書館第19回企画展

広報さがみはら写真ニュースと 歴史的公文書で辿るさがみはらの出来事



相模線橋本駅のディーゼルカー(出典:相模原市史現代図録編)



相模鉄道関係書類(昭和3年)
〔歴史的公文書〕

令和3年

開催期間

10月29日(金)～12月24日(金)

開催時間

午前8時45分～午後5時

休館日は土・日、祝日です。なお、公文書館トーク・トーク(展示解説)の開催日(11月6日(土)・12月4日(土))は開館しません。

公文書館トーク・トーク(展示解説)は、午後2時～午後3時

開催場所

相模原市立公文書館

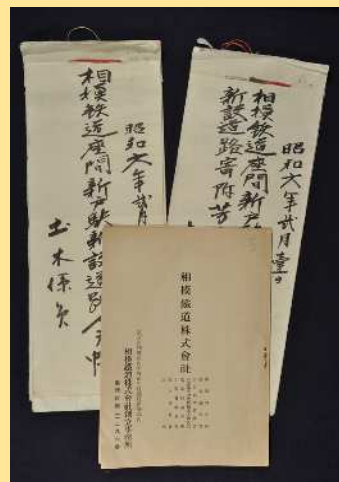
電話 042(783)8053

当時の出来事や話題を写真で紹介する広報さがみはら写真ニュース（市立公文書館所蔵広報的資料）で取り上げた相模線と淵野辺公園、相模原麻溝公園での出来事を所蔵する歴史的公文書などで辿ります。

開業百年、全線開通90年。相模線

開業百年を迎えた相模線は、相模鉄道による私鉄線として、大正10年（1921）に茅ヶ崎駅 寒川駅間が開業しました。その後、厚木駅までの延伸を経て、昭和6年（1931）には、厚木駅 橋本駅間（18.7km）が延伸開業し、全線開通しました。

昭和3年（1928）の橋本駅開通に向けた相原村での取組と開通後の沿線市町における電化複線化の取組などの出来事をご紹介します。



相模鉄道関係書類(博物館資料)

返還から市民の憩いの場へ—淵野辺・麻溝公園

現在、市立弥栄小学校や淵野辺公園、市立博物館などがある一帯は「キャンプ淵野辺」という米軍基地でした。

返還後の地元利用第1号として開校した弥栄小学校をはじめ、博物館や隣接する「国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）」が縁となり交流を開始した「銀河連邦」など、関連する出来事をご紹介します。

また、麻溝台には米軍施設の「座間小銃射撃場」という施設があり、返還地には県立相模原公園が開園しています。相模原麻溝公園は、隣接する県立相模原公園と一体的に整備され、平成4年（1992）には、両公園を会場に第9回全国都市緑化かながわフェア〔グリーンウェーブ相模原'92〕が開催されました。

座間小銃射撃場の返還とその地元利用への取組と相模原麻溝公園での催しや開園同年に締結した友好都市など、関連する出来事をご紹介します。



広報さがみはら写真ニュース第72号
(広報的資料)

相模原市立公文書館

〒252-5192

相模原市緑区久保沢1-3-1
城山総合事務所第2別館3階



【アクセス】橋本駅北口からは「橋01 三ヶ木」行き、南口からは「橋08 若葉台住宅」行きのバスが多く出ています。三ヶ木方面からは橋本駅行きバスを利用、「城山総合事務所入口」で下車、徒歩3分。ご来館の際は、マスクの着用など新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力をお願いします。